

## 第2回ごみ処理研究部会（第3部会）

招集年月日	平成22年3月12日（金）					
招集場所	南部総合福祉センター 2階会議室					
開会時間	午後2時00分					
閉会時間	午後3時00分					
出席委員 及び 欠席委員  〔出席委員11名〕 〔欠席委員4名〕	委員 番号	氏 名	出 席 の 別	委員 番号	氏 名	出 席 の 別
	1	新垣行則	○	9	久場川勝	○
	2	赤嶺健	○	10	新崎政利	○
	3	城間光秀	○	11	久手堅永昇	○
	4	諸見里俊一	○	12	浦崎みゆき	○
	5	上原啓	×	13	嘉数笑津子	○
	6	城間進	×	14	吉田照子	×
	7	金城正弘	○	15	比嘉昭子	○
	8	港川孟春	×			
会議に出席した 事務局の職・氏名	室長	山城匡				
	係長	知念正樹				
	主査	國場篤志				
	広報	山城直吉				
その他会議に 出席した者						
会議に付した事件 及び議決内容	別紙のとおり					

## 第2回ごみ処理研究部会（第3部会）

### 会 議 録

#### 次 第

開会あいさつ

#### 【前回会議よりの確認】

議事録（概要）の確認

#### 【検討事項】

#### 1. 視察研修を終えて（南部管内三清掃施設組合）

- ・三組合とも分別に関して分かり易く説明してもらい、今後に反映していくための非常に良い視察だった（住民委員）
- ・施設を初めて見学したが、たくさんの人が頑張っている事や、これからも色々な問題があると感じた。（住民委員）
- ・島尻でトレイを有償で本土に送っていると聞いてびっくりした。これは無駄遣いではないか。西原町ではカッター、マックスバリュ等に持って行っている。（住民委員）
- ・どの施設でも有害なものを出さないよう環境問題に気を使っていると感じた。有意義な視察研修だった。（住民委員）

#### 2. 今後の取り組みについて

- ・これまでの実態調査等の回収率は何%か。目標とする回収率は決まっているか。（住民委員）
- ・各清掃組合では年4回以上ごみ質の検査を行っておりデータはある。実態調査をしても同じ見解になるのではないか。今言う実態調査はもっと詳しくやらない限り机上の調査になりかねない（糸豊）
- ・清掃工場に資源ごみが結構搬入されている。排出者の分別が徹底されていないのではないか。実態調査を行う事で分別に対する意識の向上に繋がるのではないか。（住民委員）
- ・ごみのあり方、資源のあり方の意識向上を図る調査ならいいと思う。事業系ごみについてはまだまだ分別が徹底されていない実態がある。事業所への立ち入り調査は非常に重要な事だと思う。（糸豊）

#### 3. その他

#### 4. 次回会議の日程について

- ・調査票の案が出来次第会議を開催する。

閉会あいさつ